

大岩根正隆選手の北京 2022 冬季パラリンピック出場結果について

大田区出身・在住の大岩根正隆選手の大会出場結果と表敬訪問について報告する。

1 出場結果

(1) 競技

パラスノーボード（上肢障害（SB-UL）クラス）

(2) 種目

①スノーボードクロス：8位入賞（予選3月6日、決勝3月7日）

②バンクドスラローム：13位（決勝3月11日）

2 表敬訪問

(1) 日時

令和4年3月23日（水）9時～9時30分

(2) 場所

区長応接室

(3) 大岩根選手のコメント

- ・競技に復帰した当初（2018年）は、国際大会のレベルの高さに驚いた。世界トップレベルのフランスの選手とは5秒以上の差があった。しかし、練習を重ねて技術を磨き、今大会でコンマ数秒差まで詰めることができ、入賞できた結果に満足している。
- ・課題がはっきり見えたので、来年の世界選手権に向けて練習に励み、ぜひ次のパラリンピックにも出場しメダルを獲得したい。
- ・羽田工業在学時のものづくりの授業の経験を活かし、エッジの研磨や独自でワックスの調整を研究し、結果に反映できるようになった。今回はチームメイトにもアドバイスし、貢献できたと思う。



大岩根正隆選手



大岩根選手と松原区長